

# 大平地域交通安全だより



# 危険はどこだ？

■周りが見えていれば「スイカ割り」は簡単ですが、目隠しをされると、その途端、格段に難しくなります。つまり、人間はそれだけ「視覚」に頼って周囲の情報を得ている—ということです。

■交通場面でも、周囲の状況をしっかり見ていなければ、目隠しをしながら運転・通行しているのと同じことで、当然、危険を見落したり、発見が遅れたりして、交通事故を起こす危険性が非常に高くなります。

■交通場面にある危険をいち早く察知し、その危険を回避するための安全運行・安全運転のノウハウを身につけ、しっかりと実践しましょう。



## 栃木地区交通安全協会大平支部

(事務局：大平総合支所内 大平市民生活課)

## 夏のレジャードライブや帰省 安全・快適に！

■夏はレジャー・帰省などで長距離運転をする機会も増え、行楽客などで渋滞も発生しやすくなります。そうした状況のなか、安全で快適なドライブを楽しむためのポイントをまとめましたので、しっかり実践しましょう。

①すべての座席で  
シートベルトを着用！



●小さな子どもには、その体格に合ったチャイルドシートを正しく使用しましょう。

②運転中、燃料計を  
こまめにチェック！



●特に地方や郊外では、ガソリンスタンドが少ないため、早め早めに給油しましょう。

③1～2時間おきに休憩し、  
眠いときは仮眠をとる！



●仮眠や休憩後は、ストレッチなどを体に十分にほぐしてから運転を再開しましょう。

④行楽地や観光地の  
近くでは渋滞を予測！



●漫然と運転していると、ブレーキが間に合わず、渋滞の列に追突する危険があります。

⑤目的地が近づいたら、  
改めて注意力を高める！



●目的地に着く直前に発生する事故が少なくありません。自宅付近での事故にも要注意です。

⑥車内に子どもや  
ペットを放置しない！



●冷房が止まると、車内は非常に高温になります。短時間でも子どもやペットを車内に放置するのは絶対にやめましょう。

## おさない子どもを 交通事故から守りましょう！

◎ 幼児（3～6歳）や小学生1～2年生のおさない子どもの歩行中の事故は、道路への「とび出し」によるものが大半を占めています…



●子どもの保護者は…

●道路への「とび出し」の危険性をしっかり理解させるとともに、道路を渡る前に必ず一度止まることを習慣にさせましょう。

●ドライバーは…

●特に住宅地域の生活道路では、子どもの「とび出し」を警戒し、子どもの早期発見に努めましょう。

## 夜間、車のヘッドライトは… 上向きが基本！

◎「上向きライト」は、「下向き」の2倍以上も先を照らすことができます。

- ①道端を横断する歩行者や自転車をより遠くから発見できます！
- ②カーブなど、道路の先の状況を早めに察知することができます！

夜間の横断歩行者との  
死亡事故のほとんどは  
「下向き」ライトで発生…



# 多発事故の危険は

ココにある！

街なかの  
信号がない交差点

危険  
ポイント  
1



市街地の信号がない交差点では、  
車×自転車の出会い頭事故が多発！

- いつもは車がめったに通らない交差点でも、油断せず、必ず一時停止をして、交差点から車がきていないかどうか、しっかりと確かめてから通行しましょう。

自転車利用者はは…

- いつもは車がめったに通らない交差点でも、油断せず、必ず一時停止をして、交差点から車がきていないかどうか、しっかりと確かめてから通行しましょう。

■交通場面で実際に多発している事故の危険は、どのような場所・状況に潜んでいるのかーを、自転車利用者・ドライバー・歩行者がそれぞれ理解し、しっかりと安全を確かめながら通行・運転する習慣をつけましょう。

危険  
ポイント  
2

青信号の  
交差点



青信号で交差点を横断中の  
歩行者・自転車×右・左折車の事故が  
少なくない！

- たとえ交差点の信号が青でも、油断せず、交差点を右折または左折して近づいてくる車がいかないかどうか、しっかりと目配りしながら横断しましょう。

自転車利用者は…

- 右・左折するときは、断歩道上や付近の歩道上、側方の死角にも目配りし、交差点を横断している（じようとう）といふ歩行者や自転車がないかどうか、しっかりと目配りしながら横断しましょう。

## 住宅地域の生活道路

危険  
ポイント  
3



車×歩行者の事故の多くは、  
歩行者の自宅近くで発生！

歩行者は…

- 歩行者は…
- ふだんは車通りの少ない自宅近くの道路を横断するときでも、油断せず、横断前に必ず一度立ち止まり、道路の左右を見て、車がきていないか、しっかりと確かめましょう。

特に住宅地域の生活道路を通行するときは、安全確認を怠つていいな

お酒を飲んだら、  
安全運転は不可能！  
なぜなら…

①他車（者）や信号などを見落としやすくなる…



②危険に反応するまでの時間が長くなる…



③運転操作を誤りやすくなる…



④酔いがさめるのには、かなり時間がかかる…



飲酒運転をすると、  
ドライバーはもちろん、  
同乗者や酒・車両の提供者も  
**厳罰です！**

危険  
ポイント  
4

## 渋滞ぎみの道路

ドライバーは…

- 車の流れが停滯ぎみの道路では、前の車に追突する事故が多発！



車の流れが停滯ぎみの道路では、  
前の車に追突する事故が多発！

- 車の流れが停滯ぎみの道路をノロノロと走行しているときは、事故に対する警戒心がゆるみ、ついカーオーディオを操作したり、飲み物に手を伸ばしたりした結果、無意識に脇見をして、前の車の減速・停止に気づくのが遅れて追突する危険があります。

スピードを出していないから油断せず、先行車の動向にしっかりと目配りし、前の車の減速・停止を先読みしましょう。

危険  
ポイント  
2

## 青信号の 交差点